



失語症サロン「おこしやす」開催のお知らせ ～「第3回若い失語症者のつどい in 京都」と同時開催～

京都光華女子大学（学長：高見 茂）健康科学部 医療福祉学科 言語聴覚専攻では、7月1日（土）に「失語症による言葉の不自由さからコミュニケーションを行う機会が限られてしまう」そんな方々を対象に、失語症サロン「おこしやす」を開催いたします。また、当日は「第3回若い失語症者のつどい in 京都」と同時開催いたします。

地域に開かれた交流の場所づくりを目的として実施

本学健康科学部 医療福祉学科 言語聴覚専攻では、失語症（※1）の方々に対するサポートの一環として、失語症サロン「おこしやす」を開催しています。失語症の方は言葉の不自由さから、他人とコミュニケーションを行う機会が限られており、当サロンはそんな方々にコミュニケーションを楽しんでいただける場を提供することを目的としております。コミュニケーションを取ることで、同じ悩みを抱える方々にとってストレスを解消できる場になることを願い、本学科の在学生在が失語症の方に合わせて作ったゲームなどを行います。本学では、本事業を通して、地域に開かれた交流の場所づくりを目指してまいります。

※1 失語症とは脳損傷による言語障害のひとつで、「話す」「聞く」「読む」「書く」といったすべての言語機能に障害が生じる症状

■イベント詳細

日時：2023年7月1日（土）13：30～

会場：京都光華女子大学 慈光館 6階太子堂 京都市右京区西京極葛野町 38

主催：京都光華女子大学 コミュニケーション支援プロジェクト

参加費：無料

申込方法：可能な限り、事前に下記まで参加連絡をお願いします。

京都光華女子大学 健康科学部 医療福祉学科 言語聴覚専攻 准教授 松田芳恵

電話 075-366-2711 FAX 075-325-5138 メール y-matsuda@mail.koka.ac.jp

人々の“健康”と“未来”を創造する京都光華女子大学 – Well-Being を実現する健康・未来創造キャンパスへ

本学では、開学以来 80 余年にわたって校訓「真実心」のもと、仏教精神に基づく女子教育に取り組んできました。真実心とは、寄り添う心、他者への配慮、共に支え合う心のことです。これは、「持続可能な社会」SDGs にも通じる重要な考えです。本学は、この理念によって立ち、すべての人が健やかに暮らせる“Well-Being”な未来の実現を目指し、「人々の“健康”と“未来”を創造する女子大学」創りを進めています。

2024 年 4 月、本学では健康障害からの回復を含め、あらゆる健康状態にある人への支援を担う看護師・社会福祉士・言語聴覚士・作業療法士（2024 年度から開始）（※2）などの専門職の養成を行う看護福祉リハビリテーション学部（看護学科、福祉リハビリテーション学科）（※2）を新たに設置し、疾病の予防と健康づくりを担う管理栄養士・公認心理師などの専門職を養成する既存の健康科学部（健康栄養学科、心理学科）との 2 学部構成で専門性を深め、健康を多角的に捉えられる教育研究体制を構築します。

※2 2024 年 4 月開設予定（仮称/設置構想中）

報道各社におかれましては、ぜひ、取材のご検討をよろしくお願い申し上げます。

「取材に関するお問い合わせ」

京都光華女子大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：垣貴

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp [URL] <https://www.koka.ac.jp/>



健やかな明日が華ひらく

Well-Being を実現する健康・未来創造キャンパスへ

京都光華では、これまで 80 余年にわたって仏教精神に基づく女子教育に取り組んできました。

その根幹にあるのは校訓「真実心」。世界が目指す「持続可能な社会」に通じる重要な考え方です。

私たちは、この理念によって立ち、すべての人が健やかに暮らせる“Well-Being”な未来の実現を目指し、学生一人ひとりに、そして地域に寄り添い、社会の要請に応えてまいります。